

本製品を持って出かける前に

1. 付属品の数量不足が無いかチェックしてください。
2. ご使用前に必ず試し張りをを行い、フレーム折れ、縫製不良が無いかチェックしてください。

【本体・付属品】

幕体	1枚	ロープ	4本
フレーム	1本	ペグ	8本
収納ケース	1個		

安全な設営のために

【設営場所の選び方】

- タープは安全な場所に設置してください。
- 平坦で水はけが良く、風の弱い場所を選んでください。
- 炎や熱源から離れた場所を選んでください。

*自然では予測できない事態があります。過信なさらず本製品に破損、危険の恐れがある天候時は、必ず使用を中止してください。

【タープを張る前に】

- タープは重量があり、足などに落とすと骨折等の恐れがありますので、運搬にはご注意ください。
- 設置場所の石や障害物を取り除いてください。
- 風力、風向きを調べ、タープが飛ばされないことを確認して、設営を行ってください。また、突風等により、タープが倒れたり、飛ばされたりする事もありますので、周りに人や車等がないか確認を行ってください。

【保護者の皆さまへ】

小さなお子さまのご使用につきましては、安全に十分なご配慮をお願いいたします。またお子さまだけの使用はお避け頂きますよう、ご指導お願いいたします。

アフターサービス

万が一、不良品等が生じた場合は、お手数ですがお買い求めの販売店にご連絡ください。無償修理または交換させていただきます。ただし、誤ったご使用による故障等に関しては有償となりますので、ご了承ください。

LOT NO., _____ QC _____

警告/使用上の注意 本製品の注意書きラベルも必ずお読みください。

【火気厳禁】

- 幕体は燃える素材で出来ていますので、タープ内の火気使用は絶対に行わないでください。喫煙もご配慮をお願いいたします。
- タープの近くで、焚き火、花火等も絶対に行わないでください。
- タープ本体に火気や高熱の物を近づけないでください。
- タープの4面を他のシートで閉めると換気がほとんど行われなくなる場合があります。換気にも充分ご注意ください。

【設営上の警告】

- タープは、風等の影響により、思いもよらぬ動きをします。人に傷害等をもたらす恐れがありますので、ご注意ください。また、物や車を破損する恐れがありますので、ご注意ください。
- ロックやスライドする部分で、手指等を挟む可能性がありますので、手袋等を利用し、安全にご配慮をお願いいたします。
- フレーム、付属品等、無理な取り扱いがないよう十分注意してください。
- 低温時に、金属パーツ等には素手で触れないようにしてください。凍傷の恐れがあります。
- ロープ、ペグダウンは必ず行い、支柱を固定してください。幕体の留め具もしっかりとフレームに固定してください。
- 風や集中豪雨など、天候が悪化した場合は、ご使用を中止し、安全な場所に避難してください。
- タープから長時間離れる場合は必ず撤収してください。
- 幕体に水がたまり水漏れすることがありますので、たるみのないよう設営してください。
- ハンマーでペグ打ちする時は、手を打ってケガ等をしないようご注意ください。

【使用上の注意】

- 幕体の生地は防水加工してありますが、長時間の大雨や集中豪雨時には水漏れする場合があります。また、ご使用により防水性が低下した場合は、市販の撥水スプレー、防水液を塗布してください。(撥水スプレー等を使用する際は、取り扱い上の注意点を必ずご確認ください。)
- 幕体の生地は寿命は取り扱いは取り扱って異なります。紫外線の強い時期に設置したままにすると、変色したり、傷んだりします。また、濡れたままの状態に保管したり、酸や、腐食性の溶液、殺虫剤、カラススプレー等をかけることも、変色、傷みの原因となります。
- タープの内側と外気の温度差により、幕体内に水滴がつく(結露)する場合があります。これは水漏れではありませんので、タープ内の換気を行ってください。
- 強い目より、水が漏る場合は、市販のシームシーラー(目止め液)処理を行ってください。幕体の生地は、市販のテント用リペアシートを利用してください。
- フレームには、本製品以外のものを掛けないでください。
- 常設での、ご使用はおやめください。
- 使用中、屋根に雨水がたまる場合は、必ず雨水をおとしてください。

【収納時の注意】 幕体は陰干し、フレームは乾拭きを行い、カビ・サビ等が発生しないようお手入れをしてください。

- 収納時には、幕体をフレームからはずしてください。そのままの状態に収納すると、幕体の破れ等の原因となります。
- 幕体が濡れている場合は風通しの良い日陰で乾かしてから、保管してください。濡れたまま収納すると、色移りの原因となります。
- 幕体を乱雑にたたみますと、折じわ等ができ、撥水及び防水能力の低下につながりますので、ご注意ください。タープを収納するときは、無理な取り扱いがないよう十分注意し、修理箇所や部品の確認を行い、不備があるときは補修等を行ってください。

【製造元・お問い合わせ】
株式会社ニューテックジャパン
TEL 045-315-4551

NEWTEC JAPAN
www.newtecjapan.com

KANTAN TARP® ONE TOUCH SHELTER

キャンタープ300取扱説明書

お買い上げになりましたお客さまへ

本書は、ご使用になる前に必ずお読みいただき大切に保管してください。本製品の機能をよくお確かめいただいた上で、ご使用ください。ファミリーキャンプでの使用を想定しております。雪/豪雨/強風などの状況下では使用しないでください。

KTNJ300A

！ 安全にお使いいただくために、本書に記載の事項を必ずお守りください。

ホームページでお得な情報や、カスタムパーツをご紹介します。

KANTAN TARP® ONE TOUCH SHELTER
www.newtecjapan.com

レインガイド (雨どい機能)

キャンタープ同士を密着させてから、レインガイドを相手の内側のパンタグラフに取り付けます。2台が接続されて、雨どいになります。単体で使用するときは、幕体の外側のループに取り付けてください。雨どいになります。

■ 複数の使用例
取付箇所→相手のパンタグラフ

■ 単体の使用例
取付箇所→幕体の外側のループ

▶▶ 設営方法

- STEP 1** 柱となるフレームを持ち、パンタグラフを半分ほど広げます。
引かかる部分がある場合は、無理な力をかけずにゆっくりと行ってください。
- STEP 2** 4隅のフレームをいっぱいまで広げ、フルリングをフレームにロックします。(4カ所)
フルリングのロックはフレームをひろげると自動でかかります。
- STEP 3** フレームに幕体をかぶせます。縫製線に合わせて、幕体の位置を決めてください。
- STEP 4** 4本の脚部それぞれを伸ばし、ロックします。柱の穴に幕体のフックを掛けてください。(4カ所)
必ず幕体の裏側の面ファスナーをフレームに固定してください。
- STEP 5** フレームをペグで固定します。ロープを幕体にあるロープ用ループに結びます。ペグを打ち、ロープをかけて自在で調整し固定します。
ロープを結びます。ロープ用ループ

▶▶ 撤収方法 設営の逆の手順をふんでください。

- STEP 1** ツマミを引いて、ロックをはずし、脚部を押し縮めてください。
ツマミが引きにくい場合は、脚を持ち上げながらツマミを引きます。
- STEP 2** 幕体を取り除きます。
- STEP 3** フルリングを引いて、ロックをはずし、無理のないように、ゆっくりと畳みます。
リングが引きにくい場合は、屋根のフレームを持ち上げながらリングを引きます。

キャンタープ300
モデルNo. KTNJ300A
サイズ 幅300cm×奥行300cm×高さ235/250cm (2段階調節)
素材 幕体/ポリエステル
フレーム/スチール
重量 約14.5kg
原産国 中国

屋根に雨がたまる場合は、雨水を落としてください。悪天候時、強風時には付属品のペグでは耐えられない恐れがあります。その場合はすみやかに撤収してください。